2026年10月9日

各　位

会　社　名　株式会社NEW ART HOLDINGS
代表者名　代表取締役会長　白　石　幸　生
コード番号　７　６　３　８　東証スタンダード市場
問合せ先　取　締　役　小　崎　愼　一　郎
電　　話　０３－３５６７－８０９８

メンズコンディショニングサロン「ル･パルレ」始動
俳優 中島歩さん出演 映画監督 行定勲さんが手掛ける新CMを放映

NEW ARTグループにおいてヘルス＆ビューティー事業を展開する株式会社ニューアート・ヘルス＆ビューティー（本社：東京都中央区、代表取締役：白石幸生）は、2026年10月９日（金）より、メンズコンディショニングサロン「ル・パルレ（Le PARLER)」を本格始動いたします。

ブランドの本格始動にあわせて、俳優の中島歩さんをアンバサダーに起用し、映画監督の行定勲氏が手掛けた新TVCM「Leは男」篇を、2026年10月10日（土）より関東・関西エリアにて放映開始いたします。



■ 新TVCMストーリー：「Leは男」篇

60～70年代の映画美学を彷彿とさせる、モノクロームを基調とした静謐でアーティスティックな質感の映像空間。行定勲監督の演出によって丹念に紡がれる世界の中で、中島歩さんは重責を背負いながら現代社会を生き抜く「一人のビジネスパーソン」の人物像を、抑制の効いた独り言のような告白と繊細な演技で表現しています。

映像は、どこか孤独を抱えながらも自らと対峙する男の視線から静かに幕を開けます。

「そこは、自分の輪郭を感じる場所。見えない疲れを、見逃さないこと。それが、これからの男の選択だと思うんです」という台詞にあわせ描かれるのは、日々の重圧の中で蓄積していく目に見えない疲労や無理と向き合う姿、そして現実感のないビル群を自分の大きさもわからないまま漠然と彷徨う姿。

過剰な装飾を削ぎ落とした映像美が浮き彫りにするのは、「余計なものを手放して、本来の自分に戻る」という心情。心の奥深くから整えようと思うことは一過性の贅沢な消費ではなく、心身の輪郭を取り戻し、持続可能なパフォーマンスを発揮し続けるための本質的な投資であるというメッセージを提示しています。

走る男のシルエット、張り詰めた面持ちから解き放たれ、リアルな人混みのビジネス街に戻っていくラストカットまで、極めて映画的かつ静かな説得力で語りかける作品です。

■ 中島歩さんの起用理由

自らと静かに対峙し、「見えない疲れ」を押し殺して走り続けざるを得ない現代のビジネスリーダーたちの切実な心理描写において、中島歩さんの抑制の効いた佇まいと知性溢れる表現力はまさに不可欠でした。「心身を整えることは、持続可能なパフォーマンスのための投資である」というブランドの思想を、第一線で戦う人々の心へ力強く響かせていただける存在としてお迎えしました。

■ CM 概要

- タイトル：「Le は男」篇　フルバージョン、30 秒、 15 秒（2 タイプ）
- 出演：中島歩
- TV CM 放映：関東・関西エリアにて放映
- WEB サイト：ブランド公式サイトおよび公式 YouTube チャンネルにて公開
  ブランド公式サイト：メンズコンディショニングサロン【Le PARLER】
  Youtube：メンズコンディショニングサロン Le PARLER 公式チャンネル - YouTube

■ メンズブランド『ル・パルレ』を確立

長年にわたり、美と健康のトータルケアを追求してきた株式会社ニューアート・ヘルス＆ビューティーでは、これまでも男性のお客様に向けた施術実績を積み重ねてまいりました。このたび、多様化・高度化する現代男性のニーズに応えるべく、メンズサービスのブランドを『ル・パルレ（Le PARLER)』として再定義。単なるリラクゼーションや従来のメンズ美容の枠を超え、理学療法士が監修する独自理論「Physhetic™（フィジティック)」を導入した「トータルコンディショニングサロン」として本格始動いたします。仕事や日常生活の中で高いパフォーマンスを求められる現代の男性に対し、美容という視点だけではなく、自分自身の身体と向き合い、より良い状態を目指すための新しいコンディショニングの価値を提案してまいります。

株式会社ニューアート・ヘルス＆ビューティーは、『ル・パルレ（Le PARLER)』の展開を通じ、男性美容市場における新たな顧客層の開拓とブランド価値の向上を図ってまいります。また、当社グループは今後もヘルス＆ビューティー事業におけるサービスの拡充を進め、お客様の美と健康に寄与する新たな価値の創出に取り組んでまいります。

■ 行定勲監督 プロフィール

1968 年 8 月 3 日生まれ、熊本県出身。1997 年に「OPEN HOUSE」で長編映画デビュー。長編第 2 作「ひまわり」で釜山国際映画祭国際批評家連盟賞を受賞。2002 年『GO』(01) で、第 25 回日本アカデミー賞最優秀監督賞を始め数々の映画賞を受賞し、脚光を浴びる。

以降、『世界の中心で、愛をさけぶ』(04)、『北の零年』(05)、『クローズド・ノート』(07)、『今度は愛妻家』(10)、『パレード』(10／第 60 回ベルリン国際映画祭パノラマ部門・国際批評家連盟賞受賞)、日中合同作品『真夜中の五分前』(14)、『ピンクとグレー』(16)、『ナラタージュ』(17)、『リバーズ・エッジ』(18／第 68 回ベルリン国際映画祭パノラマ部門・国際批評家連盟賞受賞)、『劇場』(20)、『窮鼠はチーズの夢を見る』(20)、『リボルバー・リリー』(23) などを手掛ける。

情感あふれる耽美な映像と、重層的な人間模様が織り成す行定監督作品は、国内外で高く評価され、観客の心を揺さぶり続けている。最新作は、2025 年 12 月 19 日劇場公開映画『楓』。また、映画だけにとどまらず舞台『フールフォアラブ』(07)、『テイキング・サイド』(13)、『趣味の部屋』(13、15)、『ブエノスアイレス午前零時』(14)、『タンゴ・冬の終わりに』(15)、『先生の背中』(25) などの舞台演出も手掛け、その功績が認められ 2016 年、毎日芸術賞 演劇部門寄託賞の第 18 回千田是也賞を受賞した。

さらに、自身がディレクターを務める「くまもと復興映画祭」を開催するなど、2016 年熊本地震で被災した故郷・熊本の復興にも精力的に関わっている。



■ 中島歩さん プロフィール

1988 年生まれ、宮城県出身。日本大学藝術学部在学中からモデルとして活動を始める。
2013 年、美輪明宏演出・主演の舞台『黒蜥蜴』で俳優デビュー。近作に映画『ルノワール』、NHK 連続テレビ小説『あんぱん』、ドラマ『不適切にもほどがある!』、『俺たちバッドバーバーズ』、『T シャツが乾くまで』など。2026 年 11 月 6 日公開の映画『男ともだち』への出演も控えている。

